

報道関係者各位

2016年10月31日

ヤナセオートシステムズ、テュフ ラインランド板金塗装工場認証の最高水準カテゴリーに基づく認証を取得

株式会社ヤナセ（社長：井出 健義）のグループ会社、株式会社ヤナセオートシステムズ（社長：木田 春夫）は、テュフ ラインランド ジャパン株式会社（社長：トビアス・シュヴァインフルター、本社：神奈川県横浜市）から、板金塗装工場認証の最高水準カテゴリー「プラチナ」に基づく認証を、日本で初めて取得しました。認証を受けた事業所は、「BPセンター横浜」（神奈川県横浜市）です。



【テュフ ラインランド 板金塗装工場認証】（イメージ）

テュフ ラインランド ジャパンは、ドイツの監査チェックリストに日本市場に適した項目を加え、「プラチナ」と「ゴールド」2つのカテゴリーで監査を実施しています。「プラチナ」は、テュフ ラインランド認証基準の中でも最高水準にあたり、1. 大型欧州車も修理できる作業スペースや設備の保有、2. 修理品質の社内管理体制の確立、3. 従業員に対する継続的なトレーニングの実施と記録、といった高いレベルの要求に適合した工場を認証しています。

昨今、車体の構造部材が多様化し、操作性・安全性確保には、高度な電子制御技術が欠かせなくなっています。板金塗装工場も、その技術への対応が求められており、ドイツのテュフ ラインランドによる認証は、工場の品質レベルを測る第三者検査機関の公平・公正な審査基準として、世界で認められています。

ヤナセオートシステムズは、メルセデス・ベンツ、アウディ、ゼネラルモーターズ、ボルボ、フェラーリ、ランボルギーニの日本法人6社から認定工場資格を取得しています。今後は、これらの認定工場資格に加え、全BP工場での第三者検査機関による監査・認証取得により、国内板金塗装業界における最優秀工場を目指します。

※BP(Body Repair & Painting の略、車両板金塗装)

【テュフ ラインランド グループについて】

140年の歴史を持つ世界でもトップクラスの第三者検査機関。世界中に拠点を持ち、従業員数は19,600人、年間売上高は19億ユーロにのびります。第三者検査のエキスパートとして、人々の暮らしのあらゆる面で、品質、安全、環境、テクノロジーを支えています。テュフ ラインランド グループは、ヨーロッパをはじめ世界各国で、板金塗装工場の監査・認証サービス、コンサルティングなどのサービスを提供しています。

ウェブサイト：www.jpn.tuv.com

【ヤナセオートシステムズについて】

2007年にヤナセの輸入車部品用品卸売事業を分社化し、株式会社ヤナセオートパーツとして発足しました。2011年にヤナセのBP事業を統合して現在の社名に変更。部品用品卸売事業、BP事業、タイヤ・カーケア部門を所管し、北海道から九州まで全国9カ所の直営BP工場と、7カ所のエリアセンターを、従業員340人で展開しています。